令和4年度(令和3年度実施事業分)主要事業評価シート					No.	22-2
PDCA	主要事業名	地域型保育事業	部課名	子ども未来部 幼児保育課	担当	山田
					内線	417

P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 2 - 1 - 2 単位施策： 幼児教育・保育																																										
	全体事業期間： 令和 3 年度 ~ 3 年度 全体事業費等： 185,125 千円																																										
	会計 一般会計 歳出科目 03.02.02.50.51																																										
	3か年実施計画（当該年度事業費等）： 186,000 千円																																										
	事業概要等	<p>事業概要： 子ども・子育て支援法の規定により地域型保育事業施設に地域型保育給付費等を支給し、半田市小規模保育事業所延長保育事業費補助金交付要綱に規定する事業の実施に要する経費に対し、補助金を交付する。</p> <p>事業目的： 3歳未満児については、年度途中から待機児童が発生しており、地域型保育事業を実施し、保育の必要性のある3歳未満児の受け入れを行う。</p> <p>事業内容： 子ども・子育て支援新制度において創設された地域型保育事業を実施し、増加傾向にある3歳未満児の保育ニーズに対応することにより、保育環境の拡充を図る。</p> <p>問題点・課題等： 年度途中に発生する低年齢児の待機児童対策が必要である。</p>																																									
	予算額	主要事業とする理由																																									
	185,125 千円	地域型保育事業の実施のため、地域型保育給付費、小規模保育事業所延長保育事業費補助金等を適正に支給する必要があるため。																																									
	財源内訳	得られる成果																																									
	市費 50,932 千円	増加する低年齢児の保育ニーズに対応することにより、待機児童解消を図ることができる。																																									
	国費 96,923 千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値や目指すべき状態</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">4月1日現在の待機児童数</td> <td>実績値</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>—</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">10月1日現在の待機児童数</td> <td>実績値</td> <td>9</td> <td>0</td> <td>—</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他 37,170 千円</td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					目標値や目指すべき状態	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位	4月1日現在の待機児童数	実績値	0	0	—	人	目標値	0	0	0	人	10月1日現在の待機児童数	実績値	9	0	—	人	目標値	0	0	0	人	その他 37,170 千円	実績値					目標値			
目標値や目指すべき状態	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位																																							
4月1日現在の待機児童数	実績値	0	0	—	人																																						
	目標値	0	0	0	人																																						
10月1日現在の待機児童数	実績値	9	0	—	人																																						
	目標値	0	0	0	人																																						
その他 37,170 千円	実績値																																										
	目標値																																										

目標項目（予算計上時に作成）
予算見積書で活用

D 値得られた成果と実績	決算額	得られた成果																				
	162,340 千円	引き続き低年齢児の保育ニーズに対応してきたが、子育て世代の女性の就業率が上昇したことなどに伴い、0歳児クラスの入所児童数が増加し、結果として年度途中に待機児童が発生した。																				
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>令和3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">4月1日現在の待機児童数</td> <td>実績値</td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">10月1日現在の待機児童数</td> <td>実績値</td> <td>16</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>					成果指標	令和3年度	単位	4月1日現在の待機児童数	実績値	0	人	目標値	0	人	10月1日現在の待機児童数	実績値	16	人	目標値	0
成果指標	令和3年度	単位																				
4月1日現在の待機児童数	実績値	0	人																			
	目標値	0	人																			
10月1日現在の待機児童数	実績値	16	人																			
	目標値	0	人																			
C 課題の整理	事業の評価・課題	<p>D</p> <p>地域型保育事業については、年間を通じて入所率は高く、保育の受け皿として十分機能しているが、子育て世代の女性の就業率が上昇したことなどに伴い、0歳児クラスの入所児童数が増加し、結果として年度途中に待機児童が発生しており、依然として待機児童解消には至っていない。</p>																				
A 今後の課題の方向性	今後の事業の方向性	<p>現状維持</p> <p>令和元年度に策定した「半田市保育園等公民連携更新計画」に基づき、民間保育所の拡充を進めることから、今後の地域型保育事業の拡充は見込まない。低年齢児の保育需要に対しては、令和5年度からの花園保育園の民営化を皮切りに、低年齢児の定員拡充を行い、民間保育所、公立保育所と連携し、低年齢児の待機児童の解消に努める。</p>																				
	観点別評価	必要性		有効性		効率性																
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない															
②市民ニーズ		高い	⑤成果向上の余地	ない	⑧受益者負担適正化余地	ある																
	③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない																		

評価項目（決算時に作成）
主要施策の成果報告書で活用